

駅名が「まち」へ伝播する要因とその分類
 関東地方に所在する7駅を対象として

Factors Attributable to the Adoption of Station Names in the Urban Landscape and Their Categories
 For Registration Stations of Seven Places in Kanto

○西上直美¹, 天野光一², 西山孝樹²

*Naomi Nishiue¹, Koichi Amano², Takaki Nishiyama²

The towns in which we live are appointed city (shi), ward (ku), town (cho), and village (mura) names for government zoning. Moreover, the city areas are subdivided and labeled clearly into house numbers (banchi) and blocks (cho-me). Despite these administrative divisions, there are buildings and apartments named after their closest stations. This paper aims to categorize the distribution of such buildings and apartments with station names in a given urban zone. After categorizing and organizing the data, we were able to categorize them into two types of “single” and “multiple” naming each, for a total of four types.

1. はじめに

我々が暮らす「まち」は、市区町村名等の行政区画が付与されている。さらに、番地や丁目などにより、市街地の細分化がなされて明示されている。しかしながら、その行政区画に関わらず、ビルやマンション名等には最寄りの駅名が付されたものも存在する。

そこで本稿では、駅名が付されたビルやマンション名等が「まち」のなかでどのような広がりを見せ、その広がりにはどのような要因によって抑制されているか、その類型化を行うことを目的とした。

2. 研究方法

本稿では、Table.1 に示した関東に所在する7駅およびその周辺地域を研究対象とした。そして、先の駅名が付されたビルやマンション名等を『ゼンリン住宅地図』¹⁾上で着色を行った。さらに、それらの着色を行った駅名が付されたビルやマンション等がどのように広がっているか、そして、その広がりがどのような要因で抑制されているか、考察を試みることにした。

3. 研究結果

Table.1 で示した駅およびその周辺において、駅名が

Table.1 本稿で対象とした駅およびその周辺一覧

No	駅名	路線	所在地
1	秋葉原駅	JR 総武線・山手線・京浜東北線, 東京メトロ日比谷線, つくばエクスプレス線	東京都千代田区
2	御徒町駅	JR 山手線・京浜東北線	東京都台東区
3	御茶ノ水駅	JR 中央線・総武線, 東京メトロ丸ノ内線	東京都千代田区
4	高円寺駅	JR 中央線・総武線	東京都杉並区
5	神保町駅	都営地下鉄三田線・新宿線, 東京メトロ半蔵門線	東京都千代田区
6	水道橋駅	JR 中央線・総武線, 都営三田線	東京都千代田区
7	蔵駅	JR 京浜東北線	埼玉県蔵市

付与されたビルやマンション等の広がりを分類・整理したところ、Table.2 に示した(1)単体型と(2)複合型の各2種類、合計4種類に分類することができた。

(1) 単体型

a) 同心円状分布型

駅名が付されたビルやマンション等が、研究対象とした駅を中心として同心円状に広がっていくものである。この型は5駅が該当した(Table.2)。本稿で対象とした駅および周辺ではこの型が最も多くみられた。

御茶ノ水駅では、行政区画や土木構造物である道路、自然地形である坂(北西側を建部坂(初音坂)、北東側がガイ坂)により分断されていたものの、駅名が付されたビルやマンション等は駅を中心に広がっていた。駅の北側には神田川が流れ、その広がりを抑制すると思われたが、自然地形である河川、ここでいう神田川を越え、「御茶ノ水」の名が付くビルやマンション等が点在していた。おそらく、神田川のさらに北側には東京メトロ丸ノ内線・御茶ノ水駅が所在していることが要因の1つに挙げられると思われる。

秋葉原駅では、南北に走るJR京浜東北線・山手線・宇都宮線・上野東京ラインと平行して中央通りと昭和通り、東西方向に走るJR総武線と平行して流れる神田川がある。秋葉原駅の東側に昭和通り、西側には中央通りという幅員が広い道路、南側は神田川が流れていた。このように、三方向がTable.2のなかで示した抑制要因で囲まれており、駅名が付与されたビルやマンション等の広がりが抑えられていたと推察される。

神保町駅は同心円状の広がりとはなっていないが、神保町一丁目・二丁目・三丁目の行政区画に沿って駅名が付されたビルやマンションが所在しており、「同心

1 : 日大理工・学部・まち, 2 : 日大理工・教員・まち

円状分布型」に分類した。

御徒町駅も神保町駅と同様に、行政区域による広がり
の抑制がみられた。「御徒町および仲御徒町」という
地名は、1964（昭和39）年に台東一丁目・二丁目・三
丁目・四丁目、東上野一丁目・二丁目、上野三丁目・
五丁目・六丁目に変更されていたものの、かつての地
名であった「御徒町」および「仲御徒町」に沿って、
駅名が付されたビルやマンション等が広がっていた。

b) 半同心円状分布型

駅名が付されたビルやマンション等が、その駅の路
線を境に、片側だけに広がるものである (Table.2)。

水道橋駅の北側は土木構造物である外堀通り（道路）
が抑制要因となっていたため、南側にのみ半同心円状
に広がっていた。また、その南側の広がりを抑制する
要因についても、高速5号池袋線の高架と三崎町・三
崎町二丁目の行政区域による抑制がみられた。

(2) 複合型

駅名が付されたビルやマンション等が、駅から伸び
る道路に沿って続いていくものである (Table.2)。こ
の型は、単体で存在しておらず、(1) a) 「同心円状
分布型」と(1) b) 「半同心円状分布型」と複合して
存在しており、以下の2種類であった。

a) 同心円状分布型+道路沿い帯状分布型

蕨駅では、蕨市の行政区域となる南西方向に向けて
同心円状に広がっていたが、北東側で隣接する川口市

方面へは東口駅前通りに沿って駅名が付されたビルや
マンション等が分布していた。ここでは、蕨市ではな
い川口市においても「蕨」と付されたビルやマンシ
ョン等が道路に沿って伸びていることがわかった。

b) 半同心円状分布型+道路沿い帯状分布型

高円寺駅は、東西に横断するJR中央・総武線を境に、
駅の南北によって駅名が付されたビルやマンション等
の広がりには違いがみられた。南側は、駅から伸びる「高
南通り」が存在しており、その通りに沿って伸びてい
たが、北側にはメイン通りはなく、行政区域に沿って
同心円状に広がっていたと考えられる。

4. まとめ

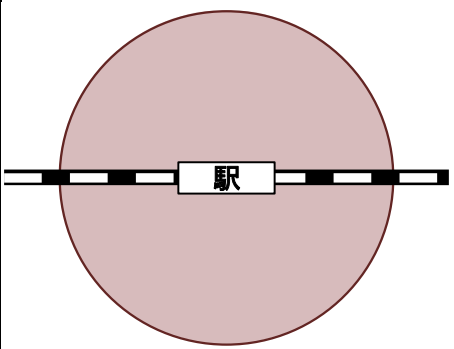
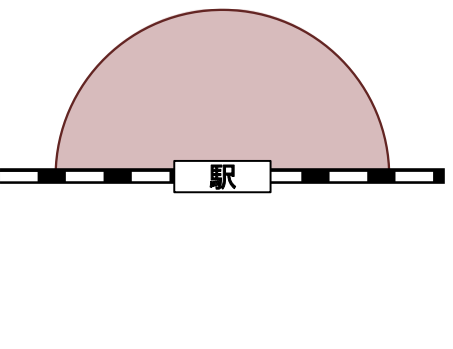
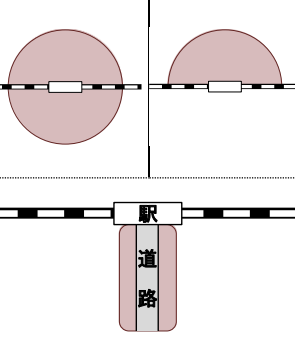
本稿では、駅名が付されたビルやマンション等の広
がりを分類することを試みた。3 (1) 単体型につい
ては、土木構造物であれば道路、丁目などの行政区分
によって、その広がりを抑制する要因となっていた。
特に、秋葉原駅では、その広がりを東西方向は道路、
南側は河川により抑制されていた。唯一、秋葉原駅で
は行政区域が抑制要因に該当しなかった。

また、(1) 単体型と複合した場合のみにみられた(2)
「道路沿い帯状分布型」は、駅名が付されたビルやマ
ンション等の広がりを抑制する要因はみられなかった。

5. 参考文献

[1] ゼンリン:「ゼンリン住宅地図 東京都千代田区, 東京都台東区,
東京都杉並区, 埼玉県川口市2(西)・蕨市」, pp.45, pp.43, pp.119,
pp.113, 2018年11月~2019年9月

Table.2 本研究でみられた駅名が付されたビル及びマンションの広がりとその要因

分類	(1) 単 体 型					(2) 複 合 型									
	a) 「同心円状分布型」			b) 「半同心円状分布型」		道路沿い帯状分布型									
						(1)a)と複合		(1)b)と複合							
駅名が付されたビルやマンション等の広がり															
研究対象駅	・御茶ノ水駅 ・秋葉原駅 ・神保町駅			・御徒町駅 ・蕨駅		・水道橋駅 ・高円寺駅					・蕨駅		・高円寺駅		
抑制要因	自然地形		土木構造物		行政区域	自然地形		土木構造物		行政区域	自然地形		土木構造物		行政区域
	坂	河川	道路	高架		坂	河川	道路	高架		坂	河川	道路	高架	
	○	○	○	×		○	×	×	○		○	○	×	×	
備考	(2) 複合型「道路沿い帯状分布型」と複合する駅も存在 (蕨駅)					(2) 複合型「道路沿い帯状分布型」と複合する駅も存在 (高円寺駅)					この型のみで存在する駅は対象とした駅にはなし				